

ストップ・リニア！訴訟第24回口頭弁論案内

地質の不安定性、沿線工事の危険等研究者・原告の証言

期日：10月17日(月)

時間：午前10:15～

(東京地裁103号)

集合：午前 9:30

(東京地方裁判所前)



(9月12日現地見分時の実験線)

昨年秋以降、岐阜県、長野県、愛知県でトンネルの崩落事故が相次ぎ、首都圏の大深度トンネル調査試掘も半年で目標の六分の一しか進まず、工事全体は大幅に遅れています。静岡県ではJR東海が地下水の大井川への復水について二案の計画を示したばかりで県内の工事着工が見えていません。今後、無理やり工事を進めれば自然環境へ影響し、また住民生活の被害が起こす可能性が高まっています。この日の法廷では、リニアルートへの調査、南アルプスの複雑な地層やその不安定について二人の研究者の証言と、地域の住民への不誠実な説明などについて原告の証人尋問が行われます。証言する研究者は東京学芸大学名誉教授・小泉武栄氏(地理学)と地質学者の松島信幸氏、原告はリニア新幹線を考える東京・神奈川連絡会共同代表・天野捷一氏です。

<10月17日の行動予定>

9:30 東京地裁前集合&集会

9:55 傍聴券抽選

10:15 開廷(103号法廷)

16:00 閉廷予定

17:00 院内報告集会

(入館証は15:30～)

① 弁護団から当日の口頭弁論の内容報告、今後の裁判予定

② 9月12日のリニア山梨実験線沿線現地見分報告

③ 沿線各地の報告他

場所：参議院議員会館1階講堂

18:00 閉会予定

東京地裁は、地下鉄丸ノ内線、千代田線
A1出口から徒歩1分です。



ストップ・リニア！訴訟原告団事務局：問合せ
080-6545-8784 橋本